

NWQグローバル厳選証券 (米国株プラス) 毎月分配型 (愛称：ダブルチャンス)

運用報告書(全体版)

第43期 (決算日 2023年 4月17日)
第44期 (決算日 2023年 5月17日)
第45期 (決算日 2023年 6月19日)
第46期 (決算日 2023年 7月18日)
第47期 (決算日 2023年 8月17日)
第48期 (決算日 2023年 9月19日)

(作成対象期間 2023年 3月18日～2023年 9月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、実質的に、世界の米ドル建資産に投資を行なうとともに、米国株価指数の先物取引を活用することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2019年9月3日～2024年9月17日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。3月、6月、9月、12月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配を行なう場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込金	騰落 中率		
	円	円	%	%	百万円
19期末 (2021年 4月19日)	10,760	30	1.3	98.3	264
20期末 (2021年 5月17日)	10,767	30	0.3	98.4	258
21期末 (2021年 6月17日)	10,796	210	2.2	99.0	250
22期末 (2021年 7月19日)	10,755	30	△ 0.1	98.0	192
23期末 (2021年 8月17日)	10,711	30	△ 0.1	98.4	174
24期末 (2021年 9月17日)	10,676	160	1.2	99.6	169
25期末 (2021年10月18日)	10,965	30	3.0	98.9	154
26期末 (2021年11月17日)	11,046	30	1.0	98.2	155
27期末 (2021年12月17日)	10,803	140	△ 0.9	99.1	152
28期末 (2022年 1月17日)	10,811	30	0.4	99.1	152
29期末 (2022年 2月17日)	10,460	30	△ 3.0	99.3	151
30期末 (2022年 3月17日)	10,426	100	0.6	99.0	152
31期末 (2022年 4月18日)	10,996	30	5.8	98.4	162
32期末 (2022年 5月17日)	10,480	30	△ 4.4	97.9	152
33期末 (2022年 6月17日)	9,989	30	△ 4.4	97.5	134
34期末 (2022年 7月19日)	10,696	30	7.4	98.2	140
35期末 (2022年 8月17日)	11,484	30	7.6	98.3	148
36期末 (2022年 9月20日)	10,971	150	△ 3.2	98.3	148
37期末 (2022年10月17日)	10,405	30	△ 4.9	98.5	141
38期末 (2022年11月17日)	10,688	30	3.0	98.3	142
39期末 (2022年12月19日)	10,363	30	△ 2.8	99.0	137
40期末 (2023年 1月17日)	10,110	30	△ 2.2	97.7	123
41期末 (2023年 2月17日)	10,538	30	4.5	97.4	113
42期末 (2023年 3月17日)	9,975	30	△ 5.1	99.1	107
43期末 (2023年 4月17日)	10,442	30	5.0	98.7	105
44期末 (2023年 5月17日)	10,369	30	△ 0.4	98.3	99
45期末 (2023年 6月19日)	11,312	30	9.4	99.4	108
46期末 (2023年 7月18日)	11,212	30	△ 0.6	98.2	106
47期末 (2023年 8月17日)	11,510	30	2.9	97.7	106
48期末 (2023年 9月19日)	11,629	60	1.6	99.1	106

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

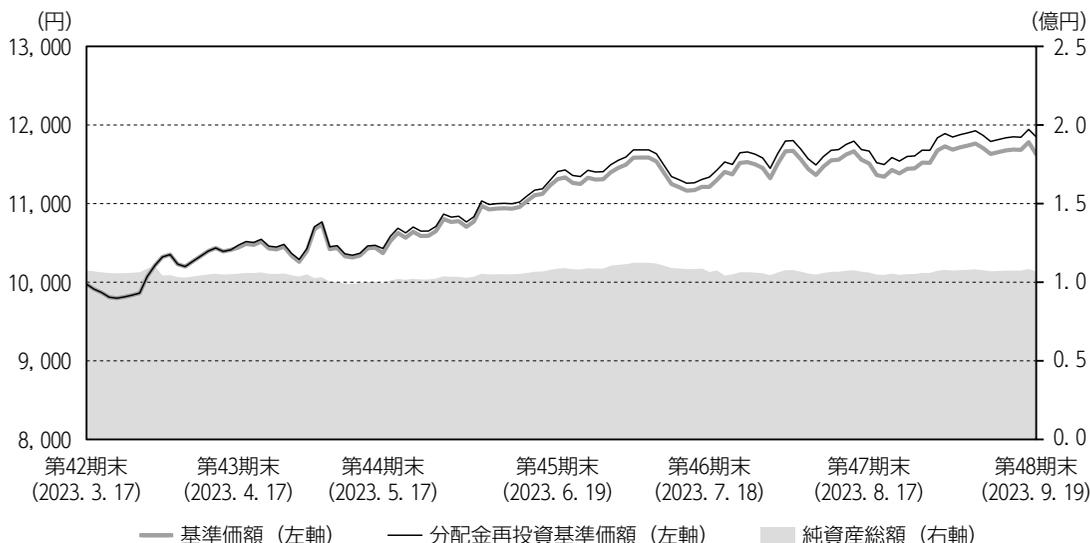
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第43期首：9,975円

第48期末：11,629円（既払分配金210円）

騰落率：18.8%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリ

オス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）に投資した結果、ハイイールド債券や株式などの上昇、米ドル円為替相場の上昇（円安）がプラス要因となったほか、S & P 500指数先物の上昇もプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比	債 率
		騰 落 率			
第43期	(期首) 2023年 3月17日	9,975	—	99.1	
	3月末	10,213	2.4	90.1	
	(期末) 2023年 4月17日	10,472	5.0	98.7	
第44期	(期首) 2023年 4月17日	10,442	—	98.7	
	4月末	10,397	△ 0.4	91.1	
	(期末) 2023年 5月17日	10,399	△ 0.4	98.3	
第45期	(期首) 2023年 5月17日	10,369	—	98.3	
	5月末	10,777	3.9	97.9	
	(期末) 2023年 6月19日	11,342	9.4	99.4	
第46期	(期首) 2023年 6月19日	11,312	—	99.4	
	6月末	11,496	1.6	98.0	
	(期末) 2023年 7月18日	11,242	△ 0.6	98.2	
第47期	(期首) 2023年 7月18日	11,212	—	98.2	
	7月末	11,512	2.7	97.4	
	(期末) 2023年 8月17日	11,540	2.9	97.7	
第48期	(期首) 2023年 8月17日	11,510	—	97.7	
	8月末	11,729	1.9	97.5	
	(期末) 2023年 9月19日	11,689	1.6	99.1	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 3. 18 ~ 2023. 9. 19)

■海外金融市況

海外金融市場では、国債金利が上昇（債券価格は下落）したものの、投資適格社債は横ばい、ハイイールド債券や株式は堅調に推移しました。

海外株式市場は、当作成期首より、米国地方銀行の経営不安や米国の債務上限問題への懸念が上値を抑えた一方、予想を上回る企業決算の発表が好感され、底堅い展開となりました。2023年5月下旬以降は、AI（人工知能）関連で使用される半導体メーカーの強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感されて大幅に上昇しました。8月は、長期金利が上昇したことやFRB（米国連邦準備制度理事会）高官の発言への警戒感が高まったことなどから中旬にかけて下落しましたが、雇用の減速を示す統計の発表を受けて長期金利が低下したことが好感され、月末にかけて上昇しました。当作成期末にかけては、米国の利上げ停止への期待が高まった一方、全米自動車労働組合のストライキ入りなど強弱材料が入り混じり、一進一退で推移しました。

海外債券市場は、当作成期首より、強弱入り混じる経済指標の結果などから方向感のない展開となりましたが、2023年5月に入ると、経済指標の上振れや過度な信用不安の後退などを背景に、早期の金融引き締め終了期待がはく落したことから、金利は上昇しました。6月は、FRBが政策金利の据え置きを発表したものの今後の政策金利見通しを引き上げたことなどから、金利上昇が継続しました。7月も、米国を中心に景気の先行き不透明感が後退して期待インフレ率が上昇したことを受け、金利は上昇しました。当作成期末にかけては、底堅い経済指標を背景に利上げの継続スタンスが意識されたことに加え、財政赤字の拡大などによる国債の増発や格付会社による米国国債の格下げが嫌気され、長期金利主導で上昇しました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、米国金利に連れる格好でレンジでの推移となりましたが、2023年4月末にかけては、次回のFOMC（米国連邦公開市場委員会）での利上げが意識される展開となり、小幅に上昇しました。その後は、経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れて、米ドルは対円で上昇基調を強めました。6月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和政策の維持を決定したことなどから、月末にかけて米ドルは対円での上昇幅を拡大しました。7月は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化決定を受けて、米ドルは対円で下落（円高）しまし

た。その後当作成期末にかけては、米国金利の上昇による日米金利差の拡大が意識されたことなどから、米ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2023. 3. 18 ~ 2023. 9. 19)

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持しました。

同債券は、実質的にケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジーヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（無分配クラス）（以下、「フレキシブル・インカム・ファンド」といいます。）に投資するとともに、S & P 500指数先物を対象としたスワップ取引を通じて、米国株価指数先物に対する投資効果を楽しみます。S & P 500指数先物ポジションは、以下のルールに基づいた「逆張り戦略」にて構築されました。

2019年9月3日（当ファンド設定日）以降のS & P 500指数（配当込み）の最高値から前営業日までの下落率を日々計測し、S & P 500指数先物の組入比率が決定されます。

- ・最高値からの下落率が5%に満たない場合、組入比率は0%です。
- ・最高値からの下落率が5%以上になった場合、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率となります。
- ・以降、最高値からの下落率が拡大した場合、日々、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率に調整されます（組入比率の上限は100%です）。
- ・株価が反転しても過去の最高値に達するまで、先物の組入比率は維持されます。
- ・過去の最高値に達した場合、先物取引は解消され、組入比率は0%となります。

当作成期首において、S & P 500指数先物の実質目標組入比率は48.9%程度でした。その後S & P 500指数（配当込み）は上昇したものの、最高値は更新していないため、同程度の目標組入比率で当作成期末を迎えました。

（ご参考）フレキシブル・インカム・ファンドの組入上位銘柄

銘柄名	資産名	比率
HP ENTERPRISE 6.35 10/15/45	投資適格社債	2.5%
JPMORGAN CHASE 6 3/4 PERP	優先証券	1.7%
EMERA INC 6 3/4 06/15/76	非投資適格社債	1.6%
VIACOM INC 6 7/8 04/30/36	投資適格社債	1.5%
GENERAL MOTORS C 6.6 04/01/36	投資適格社債	1.4%
CELANESE US HLDS 6.165 07/15/27	投資適格社債	1.3%
AMGEN INC 4 7/8 03/01/53	投資適格社債	1.2%
MCDONALD'S CORP 4 7/8 12/09/45	投資適格社債	1.2%
TRIPADVISOR INC 7 07/15/25	非投資適格社債	1.2%
REGAL REXNORD 6.4 04/15/33	投資適格社債	1.2%

（注1）上記データは2023年8月31日現在のものです。

（注2）比率はフレキシブル・インカム・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	2023年3月18日 ～2023年4月17日	2023年4月18日 ～2023年5月17日	2023年5月18日 ～2023年6月19日	2023年6月20日 ～2023年7月18日	2023年7月19日 ～2023年8月17日	2023年8月18日 ～2023年9月19日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	60
対基準価額比率 (%)	0.29	0.29	0.26	0.27	0.26	0.51
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,394	2,403	2,423	2,433	2,455	2,496

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 45.31円	✓ 39.38円	✓ 49.52円	✓ 39.63円	✓ 52.42円	✓ 80.63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.63
(c) 収益調整金	1,001.30	1,002.21	1,002.99	1,017.26	1,031.37	1,032.67
(d) 分配準備積立金	1,377.87	1,392.27	1,400.88	1,406.14	1,401.68	1,422.85
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,424.49	2,433.87	2,453.39	2,463.05	2,485.49	2,556.79
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,394.49	2,403.87	2,423.39	2,433.05	2,455.49	2,496.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第43期～第48期 (2023. 3. 18～2023. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	63円	0.572%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,981円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.167)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.391)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.034	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.009)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	67	0.606	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

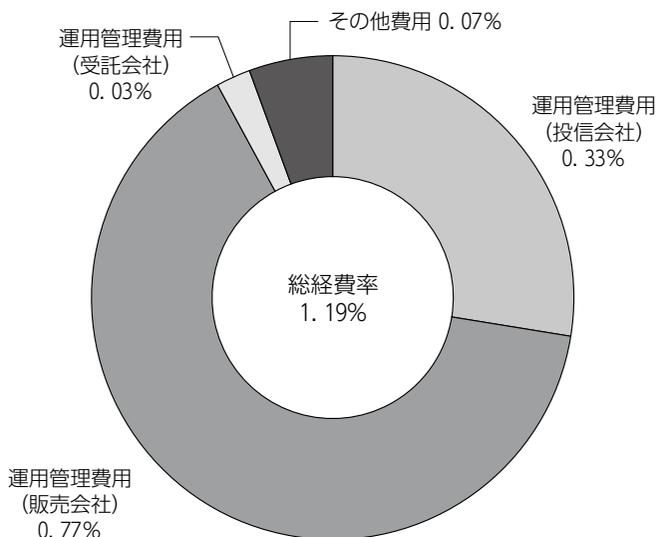
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.19%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.83%（税込）程度、その他各種費用等

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年3月18日から2023年9月19日まで)

決 算 期			第 43 期 ～ 第 48 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			56	175
			(—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年3月18日から2023年9月19日まで)

第 43 期 ～ 第 48 期				
買 付			売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	
	千円		千円	
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2024/8/23	7,857	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2024/8/23	23,891	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	第 48 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	890	717	105,959	99.1	—	—	—	99.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 48 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 890	千アメリカ・ドル 717	千円 105,959	2024/08/23

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーボンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2023年9月19日現在

項 目	第 48 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 105,959	% 98.5
コール・ローン等、その他	1,654	1.5
投資信託財産総額	107,614	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.73円、1ユーロ＝157.91円です。

(注3) 第48期末における外貨建純資産（106,208千円）の投資信託財産総額（107,614千円）に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年4月17日)、(2023年5月17日)、(2023年6月19日)、(2023年7月18日)、(2023年8月17日現)、(2023年9月19日)現在

項 目	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
(A)資産	105,832,378円	99,947,377円	109,040,148円	112,047,966円	106,605,157円	107,614,351円
コール・ローン等	1,622,573	1,888,421	1,033,508	2,173,911	2,757,087	1,610,277
公社債（評価額）	104,067,475	97,907,553	107,989,055	104,643,302	103,812,189	105,959,490
未収入金	—	—	—	5,203,627	—	—
その他未収収益	142,330	151,403	17,585	27,126	35,881	44,584
(B)負債	404,746	384,715	395,915	5,510,811	384,350	664,576
未払金	—	—	—	2,915,585	—	—
未払収益分配金	302,883	288,066	288,135	285,051	276,849	551,785
未払解約金	—	—	—	2,209,240	—	—
未払信託報酬	101,141	95,246	105,618	98,069	97,992	108,443
その他未払費用	722	1,403	2,162	2,866	9,509	4,348
(C)純資産総額（A－B）	105,427,632	99,562,662	108,644,233	106,537,155	106,220,807	106,949,775
元本	100,961,199	96,022,074	96,045,022	95,017,239	92,283,283	91,964,228
次期繰越損益金	4,466,433	3,540,588	12,599,211	11,519,916	13,937,524	14,985,547
(D)受益権総口数	100,961,199口	96,022,074口	96,045,022口	95,017,239口	92,283,283口	91,964,228口
1万口当り基準価額（C/D）	10,442円	10,369円	11,312円	11,212円	11,510円	11,629円

* 当作成期首における元本額は107,761,844円、当作成期間（第43期～第48期）中における追加設定元本額は2,185,222円、同解約元本額は17,982,838円です。

* 第48期末の計算口数当りの純資産額は11,629円です。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

■損益の状況

第43期	自2023年3月18日	至2023年4月17日	第45期	自2023年5月18日	至2023年6月19日	第47期	自2023年7月19日	至2023年8月17日
第44期	自2023年4月18日	至2023年5月17日	第46期	自2023年6月20日	至2023年7月18日	第48期	自2023年8月18日	至2023年9月19日
項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期		
(A) 配当等収益	467,349円	478,154円	481,397円	480,932円	501,294円	790,722円		
受取利息	459,167	469,525	472,911	471,575	492,979	782,069		
その他収益金	8,183	8,651	8,509	9,381	8,425	8,703		
支払利息	△ 1	△ 22	△ 23	△ 24	△ 110	△ 50		
(B) 有価証券売買損益	4,665,846	797,397	8,977,327	1,035,996	2,616,498	965,851		
売買益	4,797,080	1,952,267	8,978,222	1,312,021	5,597,213	965,125		
売買損	△ 131,234	△ 2,749,664	△ 895	△ 2,348,017	△ 2,980,715	△ 726		
(C) 信託報酬等	△ 108,335	△ 100,009	△ 113,004	△ 104,303	△ 108,643	△ 109,222		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	5,024,860	△ 419,252	9,345,720	△ 659,367	3,009,149	1,647,351		
(E) 前期繰越損益金	△ 1,665,293	2,905,238	2,197,230	11,022,586	9,690,742	12,369,142		
(F) 追加信託差損益金	1,409,749	1,342,668	1,344,396	1,441,748	1,514,482	1,520,839		
(配当等相当額)	(10,109,279)	(9,623,491)	(9,633,233)	(9,665,805)	(9,517,903)	(9,496,902)		
(売買損益相当額)	(△ 8,699,530)	(△ 8,280,823)	(△ 8,288,837)	(△ 8,224,057)	(△ 8,003,421)	(△ 7,976,063)		
(G) 合計 (D + E + F)	4,769,316	3,828,654	12,887,346	11,804,967	14,214,373	15,537,332		
(H) 収益分配金	△ 302,883	△ 288,066	△ 288,135	△ 285,051	△ 276,849	△ 551,785		
次期繰越損益金 (G + H)	4,466,433	3,540,588	12,599,211	11,519,916	13,937,524	14,985,547		
追加信託差損益金	1,409,749	1,342,668	1,344,396	1,441,748	1,514,482	1,520,839		
(配当等相当額)	(10,109,279)	(9,623,491)	(9,633,233)	(9,665,805)	(9,517,903)	(9,496,902)		
(売買損益相当額)	(△ 8,699,530)	(△ 8,280,823)	(△ 8,288,837)	(△ 8,224,057)	(△ 8,003,421)	(△ 7,976,063)		
分配準備積立金	14,065,821	13,458,992	13,642,286	13,452,373	13,142,210	13,464,708		
繰越損益金	△ 11,009,137	△ 11,261,072	△ 2,387,471	△ 3,374,205	△ 719,168	—		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(a) 経費控除後の配当等収益	457,491円	378,145円	475,645円	376,629円	483,824円	741,550円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	189,753
(c) 収益調整金	10,109,279	9,623,491	9,633,233	9,665,805	9,517,903	9,496,902
(d) 分配準備積立金	13,911,213	13,368,913	13,454,776	13,360,795	12,935,235	13,085,190
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	24,477,983	23,370,549	23,563,654	23,403,229	22,936,962	23,513,395
(f) 分配金	302,883	288,066	288,135	285,051	276,849	551,785
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	24,175,100	23,082,483	23,275,519	23,118,178	22,660,113	22,961,610
(h) 受益権総口数	100,961,199□	96,022,074□	96,045,022□	95,017,239□	92,283,283□	91,964,228□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	30円	30円	30円	30円	30円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。